

道標

No.241 平成27年9月4日
秋田県立盲学校 進路指導部

平成27年度 特別支援学校職業教育フェスティバル

7月16日(木)に、秋田市にぎわい交流館AUで、「秋田県特別支援学校職業教育フェスティバル」が、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部が主催した「第14回秋田県障害者技能競技大会」とジョイントして開催されました。本校では、高等部普通科の作業学習製品を展示し、高等部理療科3年生7名による「ふれあいマッサージ」を実施しました。

製品展示では、本立てや鉢入れなどの木工製品を見て、「目が不自由なのに、どのように作っているんだろう」、「すごく丁寧に作っているね」と、工程をパネルで確認するため、多くの方々が足を止めて見て下さっていました。



ふれあいマッサージでは、生徒や保護者、学校関係者をはじめ、将来的に障害者を雇用しようと考えている一般企業代表の方等にも、マッサージを体験していただきました。

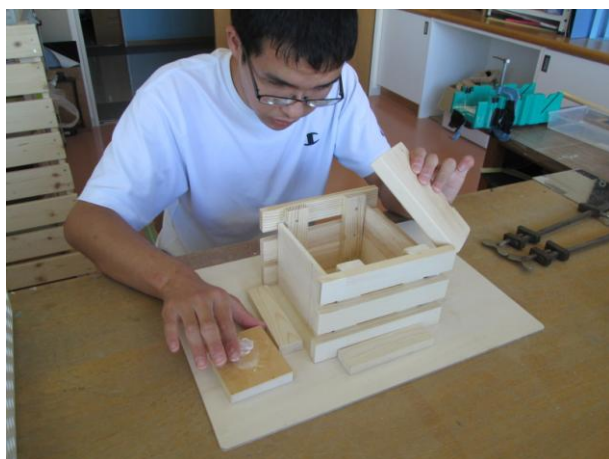
3時間という短い時間でしたが、77名(去年は58名)もの方に利用していただき、「肩が軽くなった」、「気持ちよかった」と声をかけていただきました。技能競技前で緊張した他校生徒の心身を揉みほぐす姿や、一生懸命会話してコミュニケーションを図ろうとする姿からは、校内臨床実習で培ってきた**実技力・臨床力**を感じとりました。(照井)

高等部普通科～前期校内実習を終えて～（7/6～7/10）

今回の実習では、「継続」「集中」をキーワードに、言葉遣いや態度など働くことを意識し、各自目標を決めて取り組みました。

事後学習では、1週間の実習を通して感じたこと、反省点を振り返り、今後の学校生活や進路学習に生かし、改善していくことを確認しました。

（高橋裕）



～校内実習の様子～

木工班と紙工芸班、それぞれの作業に集中して取り組んでいました。

★進路指導部より★

保健室前の本や、進路相談室の本の一部は借りることができます。

238号で紹介した進路指導部員にお気軽に声を掛けて下さい。